



# 祭典合唱団ニュース

# ひろしま

NO.4

2021年9月12日

発責：実行委員会

## 合唱団員 紹介コーナー

私も歌ってます  
よろしくお祈りしま〜す!

ご夫婦で参加  
西本久美さん (S)  
西本龍一さん (B)



久美さんが五月ヶ丘小学校で音楽の先生をしていた時に同僚だった広島合唱団の三宅さんに誘われて「共に生きる町合唱団」に参加。その時に龍一さんも一緒に参加して楽しかったので、

今回も「祭典合唱団」に応募したのだそうです。普段は廿日市の混声合唱団「グリーンエコー」に所属して歌っています。

「祭典合唱団」では色々な指揮者と出会い、指導を受けて歌えるのが楽しみだと久美さん。

龍一さんは色々な歌が歌えること、「共に生きる町合唱団」の時の雰囲気良かった、とのことでした。

二人共に全曲に出演するつもり。まだ全部をレッスンしてはいないが、龍一さんは「広島 愛の川」久美さんは「リナッシェロ リナッシェライ」が良いなと思っているそうです。

出演者登録申し込み表の黒の大字が広島祭典合唱団の皆さんに歌っていただきたい曲です。その他に、女性、男性、青年の合唱等もあります。

出演者登録申し込み表の黒の大字が広島祭典合唱団の皆さんに歌っていただきたい曲です。その他に、女性、男性、青年の合唱等もあります。

(祭典ホームページにアクセスできます)



<http://utagoenet.com/hiroshima>

## 練習会ズーム配信

### 最高のセッティングで音声改善バッチリ!!

9月5日のレッスンは会場の合唱団の皆さん、ZOOMで参加された皆さんからも前回8月29日より音が各段に良くなっていったと感想がありました。

今回音質を高めるためにスタッフとして参加して下さった山上茂典さん(ガミさん)に解説をしてもらいました。

前回はTVに内蔵のマイクを使って、会場の4つのスピーカーからの音を拾って指揮者の声、ピアノの音をZOOMに配信していました。

今回は指揮者、ピアノにそれぞれマイクを付けました。その音をオーディオインターフェース付きのミキサーに繋いで調整された音が配信されるようにしました。

また、会場にもスピーカーを増やして流したから最高のセッティングでした。

### 〈視聴者からの感想〉

先週に比べ格段に音が良くなり、松本先生の言葉も聞き取りやすかったです。松本先生の指導一言で合唱のレベルが上がっていくのが感じられました。先生の言葉、ピアノ、コーラスのバランスもよかったです。ガミさんが調整してくれていたのですね。

### 松本先生のご指導から

・楽譜の持ち方：楽譜を心持ち高く持つ、その先に指

・今日は徹夜明け勤務でしたから、最後まで付き合うことはできないと思いましたが、画面と音声ははっきりしていて最後まで練習に付き合えました。

・今日は、ズームの音声、バッチリでした。よく聞こえました。(画面が時々フリーズしましたが)1週間で、すごい改良されてスタッフに感謝です。

・楽譜の持ち方：楽譜を心持ち高く持つ、その先に指揮者が見えるように！

・曲全体の強弱記号を確認し曲のつくりをどう伝えるか。

・デクレッシェンドの先にある言葉を大切に。

・リズムを針の点のように刻んで前に進めよう。

・言葉、詩を伝えられるのが歌の特権。

・子音を明確にする、もつと彫りが深くなる。

・休符では全員がちゃんと休む！切れが良いか悪いかの分かれ目。

・男性は、あと打ちのリズムが遅れがちなので注意！

### 出演登録をお願いします!

今このコロナ感染の状況では、全国からどのくらいの方々か分かります。頼りは地元広島の方です。できるだけ多くの曲に登録をお願いします。